

平成27年1月20日

関係大学（研究科・学部）の長 殿
関係機関 長 殿

福島大学行政政策学類長
中川 伸二
(公印省略)

教員公募について（依頼）

時下、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび本学類では、下記のとおり教員の公募を行うことになりました。
つきましては、貴学（機関）関係者へご周知くださるとともに、適任者をご推薦くださいます
ようお願い申し上げます。

記

1. 採用職名 准教授又は講師
2. 人員 1名
3. 専門授業科目 「メディア論」
4. 応募資格及び条件
 - (1) 社会学の素養があり、メディア論にかかわる教育研究に従事し、別途付記に掲げる科目を担当しうる者
 - (2) 博士の学位を有する者（着任までの取得見込者を含む）、またはそれと同等の研究業績を有すると認められる者
 - (3) 公刊した研究論文、または公刊予定の研究論文を有する者
 - (4) 平成27年4月1日現在 年齢39歳以下の者（なお、定年は65歳である）
年齢制限の設定は、長期勤続によるキャリア形成を図るためである
（雇用対策法施行規則第1条の3第1項第3号イ）
 - (5) 採用後、福島市またはその近郊に居住できる者
5. 提出書類
 - (1) 履歴書 1通
写真を添付し、連絡先（電話とメールアドレス）等を明記すること。
 - (2) 研究業績リスト 1部
（博士論文を含めることができる。主要論文を1点指定すること。）

- (3) 著書及び論文等 各1部
(2)の研究業績リストに掲載されているものすべて。なお、コピー各1部をさらに添付すること。公刊予定の原稿については掲載予定の証明書、博士論文については学位取得を証明するものを添付すること。
- (4) 主要論文1編の要約 1部
(2)の研究業績リスト内の主要論文と指定したものの要約(2,000字以内 A4版)
- (5) 今後の研究計画書 1部
2,000字以内(A4版)にまとめたもの
- (6)「メディア論」、「社会科学の基礎」のシラバス(各15回分)とその教育目標 各1部

6. 応募締切 平成27年3月31日(当日必着)

7. 採用予定日 平成27年10月1日

8. 書類提出先 〒960-1296 福島市金谷川1番地 福島大学行政政策学類長
(封筒の表に「メディア論教員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留または特定記録郵便で送付のこと)

9. 照会先 福島大学行政政策学類 学類支援室長
電話(024)548-8253(ダイヤルイン)

10. その他

- (1) 選考の過程で面接をすることがある。その面接の際の旅費等については、自己負担とする。
- (2) 提出書類は返却しない。

付記

- ① 採用後、行政政策学類の社会と文化専攻・社会学講座に所属し、同時に学類横断の教員研究組織である「社会と歴史」学系に所属することとなる。
- ② 採用後の主たる担当科目は、学類専門科目「メディア論」及び「3・4年次専門演習」である。
- ③ 上記の科目の他に、学類2年次の「社会と文化専攻入門科目」(調査実習を含む)や自己デザイン領域科目(例えば1年次の「教養演習」など)・全学共通領域科目(「社会論」など)も、担当することがある。
- ④ 本学では、社会人を対象とした夜間主コース(現代教養コース)が設置されており、そのコースの科目「社会科学の基礎」や、各種演習(例えば「教養演習」「基礎演習」「専門演習」など)を担当することがある。
- ⑤ 教育歴によっては、准教授職採用者は、大学院地域政策科学研究科の科目をただちに担当することがある。
- ⑥ 福島大学の概要については、<http://www.fukushima-u.ac.jp/>、行政政策学類の概要については、<http://www.ads.fukushima-u.ac.jp/> を参照されたい。